

TIA がフルーク・ネットワークスの
シーモア・ゴールドスタインを、
TIA スター・アワードの トップ 5 パーセント・
コントリビューターとして認定！



フルーク・ネットワークス “ニュース” より転載・翻訳

2022 年 3 月 31 日 / ワシントン州エバレット

<https://jp.flukenetworks.com/press-releases/fluke-networks-seymour-goldstein-recognized-top-5-percent-contributor-tia-star-awards>

この新たな賞は、TIA と情報通信技術産業への貢献者を称えるものです。

コネクテッド・ワールドの信頼できる業界団体である電気通信産業協会（TIA）は、フルーク・ネットワークスの先進開発グループのエンジニアリング・フェロー/主任エンジニアであるシーモア・ゴールドスタインを TIA スター・アワードで表彰しました。

この賞は、TIA や業界の目標や方針の実現・推進に貢献した、TIA で最も活発な企業や個人を表彰するものです。TIA は、ゴールドスタインが、TIA の全委員会における取り組み、リーダーシップ、貢献に関して、TIA 参加者個人の上位 5% に入ると認めました。

「シーモアは、オースティンにあるフルーク・ネットワークスの光ファイバー・センター・オブ・エクセレンスの最初の社員で、当社の光ファイバー技術の開発をリードしてきました」と、フルーク・ネットワークスの製品マーケティング・マネージャーで創立メンバーのマーク・マリズは述べています。「彼の優れた技術力と実績に加えて、彼は、光ファイバー分野の有名な専門家であると同時に、他のエンジニアの素晴らしいリーダーであり指導者でもあります。TIA によるスター賞の受賞は、彼の功績にふさわしいものです」。

シーモア・ゴールドスタインは、光ファイバー通信ケーブルの試験・測定に関する専門家として世界的に知られています。また、光ファイバー試験装置およびシステムの研究、校正、製品開発において 40 年以上の経験を持ち、光ファイバーの試験・測定、検査、材料、機器に関する国際的な講演者でもあります。さらに、光ファイバー試験装置に関連する 11 の米国特許を取得し、100 以上の技術記事、工学論文、測定方法に関する報告書を執筆しています。また、グローバルな標準化における卓越した持続的な業績が認められ、権威ある IEC1906 賞を 2019 年に受賞しました。シーモアは、2000 年からフルーク・ネットワークスのエンジニアとして活躍しています。

TIA の標準担当バイス・プレジデントである Tom McGarry は、「フルーク・ネットワークスのシーモア・ゴールドスタインのように、業界全体に利益をもたらすために多大な時間と専門知識を提供する、TIA の最も熱心な会員の重要な貢献に感謝しています」と述べています。「私たちは、業界の発展に寄与する TIA の取り組みに、期待を超えた以上の貢献をしている特定の個人や企業を表彰するために、スター・アワードを立ち上げました」。

TIA スター・アワード

2021 年、TIA は、会員・参加企業や個人のボランティアによる TIA と ICT 業界の発展への貢献を評価・賞賛する取り組みを開始しました。標準化、技術プログラム、政府提言といった TIA の取り組みへの会員・参加企業および個人の関与を測定する自動化されたシステムにより、TIA は年度末に累積したポイントの合計をカウントし、受賞者およびトップパフォーマーを決定します。

TIA のスター・アワードは、TIA 会員と参加者の並々ならぬ努力を称え、最も熱心な個人と企業、そして各カテゴリーの上位 2% と上位 5% のパフォーマーを表彰するものです。

フルーク・ネットワークスについて

フルーク・ネットワークスは、優れた認証/トラブルシューティング/インストレーション・ツールを提供する世界大手企業です。当社の製品は、重要なネットワーク・ケーブル配線インフラを設置・保守する技術者を対象にしています。弊社は、信頼性と比類ない能力において高い評価をいただいております。最先端のデータセンターの設置から災害時の電話サービスの復旧作業に至るまで、すべての作業を効率的に行います。

DSX-8000 CableAnalyzer™ - メタル配線認証手順のステップの時間短縮を加速化します



[DSX-8000 CableAnalyzer](#) は、最も厳しい測定精度要件である TIA の精度レベル 2G に適合する一方、比類のないスピードで Cat 8 および Class I/II のメタル認証試験を効率化します。ProjX 管理システムは、作業の確実な実施を実現し、試験のセットアップからシステムの検収までの作業進捗状況の把握を容易にしてくれます。Versiv プラットフォームは、光ファイバー試験 (OLTS と OTDR の両方) もサポートします。このプラットフォームは、将来の規格改定へのサポートに備え、容易にアップグレードが可能です。近端漏話、反射およびシールド不良を含む不良原因のグラフィカルな表示を行う Taptive (タップティブ) インターフェースにより不良原因のより素早いトラブルシューティングができます。また LinkWare PC 管理ソフトウェアを使用し、試験結果の解析と専門的なテストレポートの作成が可能です。

CertiFiber® Pro - 光ファイバー認証試験プロセスのすべての段階の作業効率を上げ、加速化します

[CertiFiber® Pro](#) は、2 波長、2 本の光ファイバー認証の効率を改善し、試験をわずか 3 秒で実施できます。Taptive (タップティブ) インターフェースにより、セットアップの簡素化、間違いの排除、さらにトラブルシューティングのスピードアップが図れます。基準値設定の自動ガイダンス機能により、確実な基準値設定が可能になり、負の損失結果発生もなくなります。OptiFiber Pro モジュールと組み合わせ、Tier 1 (基本) / Tier 2 (拡張) 試験とレポート作成のすべてを行えます。便利な 4 波長モジュール によって、シングルモードとマルチモードの両方に対応できるばかりでなく、マルチモードの EF 適合性能もサポートします。



OptiFiber® Pro OTDR - データセンター/企業向け光パルス試験器



[OptiFiber® Pro OTDR](#) は、業界初の企業/データセンターの課題解決向けに一からデザインされた光パルス試験器です。シンプルでこれまでにない効率性、さらにキャンパス、データセンターおよびストレージ・ネットワークのトラブルシューティングに正に必要な機能群を組み合わせたツールで、現場の技術者を、専門知識を備えた光ファイバー専門技術者に変えてしまいます。すなわち、業界唯一のスマートホン・タイプのユーザー・インターフェースを備えることで光ファイバー試験を新たな高みに導きました。そして、DataCenter OTDR コンフィギュレーションにより、データセンター試験における不確実性やエラーが排除されます。その極めて短いデッドゾーンにより仮想化データセンターにおける光ファイバー・パッチ・コード試験も可能にします。

FI-7000 FiberInspector™ Pro - 光ファイバー・コネクタ端面を 2 秒で自動合否判定

[FI-7000 FiberInspector™ Pro](#) は、汚れ、へこみ、小片、および傷による問題箇所をグラフィカルに表示します。業界標準規格の IEC 61300-3-35 に基づき判定できるため、端面検査における主観的な判断を削除することができます。



Versiv 製品選択ガイド



[選択ガイドへのリンク](#)

フルーク・ネットワークス
株式会社 テクトロニクス & フルーク

〒108-6106
東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 6F
TEL 03-4577-3972 FAX 03-6714-3118
Web サイト: <https://jp.flukenetworks.com>
©2022 Fluke Networks Inc. All rights reserved.
Printed in Japan 5/2022 7004253